資料２

令和５年度　循環型社会推進基金活用事業（進捗状況）

R5.10.30現在

整理番号	事業名	活動指標	５年度指標 前年度実績	令和５年度進捗状況	実施に向けての留意事項
1-①	地域学習会(出前講座)	説明会等の開催回数	１０回 １回	０回	新型コロナウイルス感染症予防に留意しつつ、出前講座を希望される団体の要望に沿ったごみ減量等に関する情報発信ができるよう取り組みます。現在、木津地域の高齢者サロン１団体より11月に出前講座の要望を受けています。
1-②	市民提案型ごみ減量活動等補助金	市民提案型ごみ減量活動等補助金の交付件数	７件 ５件	６件	先進的ごみ減量モデル事業に５件・地域内ごみ減量等活動モデル事業に１件の申請があり、推進部会の審査結果を踏まえ、補助金交付決定を行いました。
1-③	不法投棄対策	不法投棄等監視カメラの貸出件数	１０件 ４件	３件	地域からの設置要望に対応するため、太陽光発電駆動式監視カメラシステムを３地域（木津１地域、山城２地域）へ貸与しました。現在、２地域（加茂地域、木津地域）から申請・相談を受けています。
1-④	情報発信事業	「MOTTAINAI便り」の市広報紙への折込回数	６回 ６回	３回	ごみの減量や再資源化に関する情報を発信する情報紙「ＭＯＴＴＡＩＮＡＩ便り」を作成し、偶数月の市広報紙へ折り込んで配布しました（令和５年６・８・１０月号広報誌まで）。
1-⑤	市民活動の表彰制度	表彰事例の数	５件 ４件	件	「ごみ減量につながる標語」、「ごみ減量への理解と協力を呼びかける標語」を市内在住者を対象として、10月1日から11月10日まで募集しています。応募作品を第3回審議会で審査いただく予定です。
1-⑥	環境保全指導員	環境保全指導員の配置	ー 1名	１名	環境省の環境カウンセラーに登録されている者を会計年度任用職員として任用し、小学校の環境学習支援をはじめとする財源活用事業の推進に従事しています。
2-①	リサイクル活動の拠点の確保	環境団体の情報発信	１２回 ９回	５回	古布や牛乳パックなどを使用してぞうりやランプシェードなどを作るエコ教室の開催（５回）及び11月25日・26日に開催予定の環境イベントへの参加を予定しています。
2-②	古紙集団回収事業の充実	可燃ごみ排出原単位に含まれる雑がみの重量	２２.９g/人・日 ー	ー	引き続き古紙集団回収団体を支援していくため古紙回収補助金を財源活用事業として実施し、可燃ごみにおける紙の減少に向けた取り組みを進めます。
2-③	生ごみ処理容器の普及促進	竹チップコンポストの利用者数	４００人 ２５０人	１３５人	市広報誌での募集などにより普及啓発に努めます。竹チップコンポストの材料も市内や近隣での調達とし、地域団体の取組につなげるとともに循環型社会の推進に努めます。９月末までに１３５人の方に配布しました。
2-④	使用済み食用油再資源化事業	使用済み食用油回収拠点の箇所数	１０箇所 ５箇所	５箇所	市内５か所(市役所本庁舎及び両支所、市内２か所のマンション）に設置しています。９月末までに３回９０３ℓを回収しました。
2-⑤	ごみ分別アプリ配信事業	ごみ分別アプリの利用者数	１９，０００人 ２０，１３６人	２２，８３３人	日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語に対応しています。９月末までに２，６９７人に登録いただきました。
2-⑥	防鳥ネット無償貸与事業		ー ３９件	２０件	地域からの申請に基づき、１７地域２３拠点へ大１５枚、小１１枚貸与しました。
2-⑦	ごみ集積拠点設置等補助金		ー ６件	６件	地域からの申請に基づき、４地域７拠点へ補助金を交付しました。（新規設置７件）
2-⑧	剪定枝粉砕機貸与事業	剪定枝粉砕機の貸与	ー ２４件	１５件	ご家庭で剪定された枝木等を粉砕し、庭の雑草防止剤等としての有効利用を促進するために、延べ１５人へ剪定枝粉砕機を貸与しました。
3-①	生ごみの再資源化事業	給食堆肥の市内消費量	２０.０ｔ １０.７ｔ	１６．７ｔ	小中学校等において学校給食の調理残渣を含む堆肥を利用いただき、あわせて市主催のクールチョイス事業を通じて、３kgの堆肥約９８袋を無料配布しました。
3-②	学校等における環境学習への支援	環境学習の実施校数(累積)	１２校 １２校	１４校	学校の環境学習へ職員を派遣し、計１４校（小学校１１、中学校２、高校１）の計１３８クラスに、ごみ処理や資源循環について説明しました。
ﾓﾃﾞﾙ事業	不法投棄対策事業		ー ０件		投棄者及び土地所有者の撤去が見込めない不法投棄物について、緊急性がある等の条件のもと、撤去及び処分を行います。
ﾓﾃﾞﾙ事業	ごみ減量化に向けた教育活動支援事業		ー ー		新型コロナ感染症対策で社会見学が控えられることから、中間処理施設への理解を深めていただける映像教材を作成し、市内公立小学校へ配布します。また、市内公立小中学校へ環境関連図書を購入し図書室へ配架します。